

東京高等師範學校太瀬甚太郎先生校
元東京文藝士主佐脇田良吉著

小學校に於ける成績不良兒教育法

◎四百頁 正價金壹圓卅錢
小包金八錢

數年來教育者間に唱道されたる低能兒教育の聲、一時大なる火の手をあげしが、目下稍々下火になれるもの、如し、是れ低能兒教育の不必に歸したるにあらずして、該問題の研究者が慎重の態度を取られるにあり、黙していはざるにあり、而して又一面には研究の困難を意味せるにあり。現に東京高等師範學校附屬小學校の如きは、昨秋より實施されしと、普通の參觀者を謝絶せられつゝあるが如きは其一例にして、斯の問題が如何に重要にして慎重の態度を取らざるからざるかは、此の一事を以ても知るを得べし。

實に低能兒教育は國民教育の消極的事業にして、完全なる國民教育には必らず相當の發展を期せざるべからず、是れ熱誠なる教育家の片時も忽諸に附すべからざる問題といふべし。

斯の問題たるや、我國教育者間に唱道されて以來、日尙淺きにより、一定の見識を有するの人甚だ稀なり。著者は久しく小學教育に從事せられたる人にて、其間常に成績不良兒のためには多大の同情を寄せられ、數年來は東都に於いて諸大家指導の下に専心研究され、今や大に發明さるゝ處あり、低能兒の意義、低能兒の種類、低能兒の鑑別法等を心理學、醫學、教育學、教育病理學等の各方面より獨創的見識を以て、混沌たる國民教育界の革進を促されんとするもの、如し。

第三編には、女學校に於ける成績不良兒を、團體的には如何に教育し、個人的には如何に救濟すべきかを、小學校にて實行し得べき範圍に於いて記述したものにて、其一編には、劣等兒と低能兒の區別より、低能兒の意義、低能兒の種類、低能兒の鑑別法等を心理學、醫學、教育學、教育病理學等の各方面より捕捉する事を得べし。

尚本書は小學校教師の必讀書たるのみならず、校醫其他愛兒の教育に注意を拂はるゝの良家庭には必備の好著書たる事を疑はざるなり。

◎記事の内容

斯学の素養なき人、雖も一讀能く意味を解し得て忽ち其如何を了知すべく殊に工勢書の如きは最も平易通俗にして簡潔ならんことを欲し稿を換ふることを再三再四始めて本書をなす。

而も所説最も親切丁寧な極め一字一句を苟且に付せず故に一度本書を繰りば暗夜に燈明を得たるか如く又暗雲怒ら散じて明煌々たる天日を望むの感あるは信じて疑はざる所なり。

（第一編より）

（第二編より）

（第三編より）

（第四編より）

新撰百科全書

錢六金稅郵冊每錢五拾參金價正冊每冊百部全

母册完結

（通ずれば最も短時日にて其智識を習得し、之を以て各々良智靈を修得する所のものも之を以て就き口授を受くるを得べく之を讀んで餘あるべし）

（毎冊悉く完結するを以て讀む）

（附取扱手帳及書式）

（市制町村制講義）

（通ずれば最も短時日にて其智識を習得し、之を以て各々良智靈を修得する所のものも之を以て就き口授を受くるを得べく之を讀んで餘あるべし）

普教育全科講義

冊拾五部全期後●期前

講任擔りあ本合行單科各●目課三十三科學
す要を錢貳稅郵は方の望細詳等名書及者述

著 勉 井 酒

東京遊學案内

錢六稅郵 錢拾五價正

的目學遊ばせ學入にれ何中の校學きし達を
多數するす欲どんら知づ先も人何はきべ得
切親つ且細詳てへ答に目的此は書本りな處
りれ取を勞の介紹に

著 勉 井 酒

東京苦學案内

錢六稅郵 錢拾參價正

重の會社や今てり成く漸業年十學苦は者著
世半てしに公を書此今入るあに位地る紀
職るす對に生學苦りなのももしせなと念
其てい就士の進後しな處す餘てせ載針方業
よれか聽を説

發兌 (神京東田表神保町) 修學堂